



文部科学省委託事業

人文学・社会科学を軸とした  
学術知共創プロジェクト

第3回  
シンポジウム



大阪大学  
OSAKA UNIVERSITY



オンライン  
開催

# いのちを大切にする知

— 価値の創出と共有に向けて

## 2023.3.10 Fri. 15:00-18:00

日本社会もグローバル社会も様々な課題の解決に迫られ、いのちが危険にさらされる中、学術と社会の間、言葉と現実との間の距離を縮め、研究成果を社会の諸課題の解決につなげるシステムを創らなくてはなりません。「人文学・社会科学を軸とした学術知共創プロジェクト」は、このような問題意識に立って2年半に渡って活動してきました。本シンポジウムでは、活動を総括するとともに、いのちを大切にする社会を実現するために、人類はどのような価値を創出していくべきか、また、様々な分断を乗り越えて価値を共有していくためには何をなさなくてはならないかを多角的な専門をもとに議論します。

◎参加費：無料 ◎定員：250名

参加申込は  
こちらから



or

クリック

[https://zoom.us/  
webinar/register/  
WN\\_DswBPW6vSR  
KcgvprcheJg](https://zoom.us/webinar/register/WN_DswBPW6vSRKcgvprcheJg)



# プログラム

15:00	開会宣言	小出直史 大阪大学社会ソリューションイニシアティブ(SSSI) 特任准教授
15:05	開会の辞	盛山和夫 東京大学名誉教授・事業総括者
15:10	2022年度の報告	堂目卓生 大阪大学社会ソリューションイニシアティブ(SSSI)長・プロジェクトマネージャー
15:30	パネリストによる話題提供	
	パネリスト:	田口茂 北海道大学人間×脳×AI研究教育センター長 小林信一 広島大学副学長・人間社会科学研究科長 白波瀬佐和子 東京大学大学院人文社会系研究科教授
	モデレーター:	堂目卓生
16:30	休憩	
16:45	パネルディスカッション	
17:35	質疑応答	
17:55	総括	盛山和夫・堂目卓生
18:00	閉会宣言	小出直史

## パネルディスカッション 登壇者プロフィール

### 論点

いのちを大切にするための価値とは  
創出と共有のためになすべきことは何か  
学術や大学の役割は何か

#### ● 田口 茂 (たぐち しげる)

北海道大学人間×脳×AI研究教育センター長



ヴッパータール大学(ドイツ)大学院哲学科博士課程修了。哲学博士(Dr.phil.)。北海道大学大学院文学研究院教授。専門は哲学、特に現象学、近代日本哲学。近年は数学者・神経科学者・ロボット工学者らと「意識」や「自己」をめぐる学際的共同研究を行っている。主著Das Problem des 'Ur-Ich' bei Edmund Husserl (Springer, 2006)、『現象学という思考』(筑摩書房、2014)、『〈現実〉とは何か——数学・哲学から始まる世界像の転換』(西郷甲矢人氏との共著、筑摩書房、2019)他。

#### ● 白波瀬 佐和子 (しらはせ さわこ)

東京大学大学院人文社会系研究科教授



オックスフォード大学DPhil(社会学)取得。現在は、東京大学大学院人文社会系研究科教授。専門は社会学。特に、少子高齢化で代表される人口変動や世帯/家族変動に着目して、ジェンダーと世代を軸に社会経済的不平等について実証的に研究してきた。最近の論文・書籍として、"Social Stratification Theory and Population Aging Reconsidered"(2021, Japan Journal of Social Sciences)、Social Stratification and Aging Society with Low Fertility (ed.)(2022, Springer)がある。

#### ● 小林 信一 (こばやし しんいち)

広島大学副学長・人間社会科学研究科長



筑波大学大学院博士課程単位取得退学。専門は科学技術政策、高等教育政策、科学技術論。東工大、電通大、NISTEP、筑波大、JST(社会技術研究立上げ)、産総研、国会図書館(科学技術に関する調査プロジェクト立上げ)等を経て2018年より広島大学高等教育研究開発センター長、2020年度から人間社会科学研究科長を兼ねる。科学技術分野の文部科学大臣表彰・科学技術賞(科学技術振興部門)受賞。

#### ◆ モデレーター | 堂目 卓生 (どうめ たくお)

大阪大学社会ソリューションイニシアティブ(SSSI)長



京都大学大学院経済学研究科博士課程修了。経済学博士。専門分野は 経済学史、経済思想。Political Economy of Public Finance in Britain 1767-1873 (Routledge 2004)で日経・経済図書文化賞、『アダム・スミスの「道徳感情論」と「国富論」の世界』(中央公論新社、2008)で、サントリー学芸賞を受賞。2019年、紫綬褒章。2001年より大阪大学教授。2018年より社会ソリューションイニシアティブ(SSSI)長。